

異常状態知識のオントロジー仕様

■ 内容

- ・疾患オントロジー中の各疾患に含まれる異常状態概念に対し、
 - (1) 対象物 (O), 副対象物 (So), 属性 (A), 属性値 (V), 特性値 (Vp) に分解し
 - (2) その異常状態の内容に応じて、レベル 1/レベル 2 の上位概念の同定を行ったデータベース

■ 対象

- ・下記に示す主要 7 診療科の中で、優先度の高いものを対象に 6,031 件
 - アレルギー・リウマチ内科 (236)
 - 循環器内科 (1,564)
 - 消化器内科 (1,049)
 - 神経内科 (942)
 - 腎臓内科 (537)
 - 整形外科 (665)
 - 糖尿病代謝内科 (1,038)
- ・優先度は以下の基準とした。
 - (1) 各科にまたがり推移する可能性のある慢性疾患に含まれる異常状態。
具体的には
 - 虚血性心疾患とその下位疾患
 - 高血圧症とその下位疾患
 - 糖尿病とその下位疾患
 - 脂質異常とその下位疾患
 - 脳梗塞とその一部の下位疾患 (アテローム、ラクナ梗塞、心原性)
 - 慢性腎臓病とその下位疾患、糖尿病性腎症、腎硬化症とその下位疾患
 - (2) その他、主要 7 診療科横断的に、頻度の多い異常状態概念

■ 列の詳細

- ・優先：Y の場合，優先作業（993 件）
- ・ID：統合後 1 行目から機械的に付与した ID
- ・診療科：診療科名
- ・疾患名：TOFZ ファイルからエクスポート時のままの疾患ラベル名
- ・異常状態名（臨床医記述）：TOFZ ファイルからエクスポート時のままの臨床医の疾患連鎖内各ノードで記述した異常状態ラベル名
- ・異常状態重複_臨床医：異常状態名（臨床医記述）のラベル名を重複カウント．式は=COUNTIF(F:F,F2)
- ・記号：削除対象など選別するための記号
- ・修飾語：臨床医のつけたラベル名（異常状態名（臨床医記述））から抽出した修飾語
- ・異常状態名:オントロジー作業で整備した異常状態名．臨床医記述から修飾語を取り除き，統一した用語．複合状態の場合，「;」で区切った．
- ・対象物 O：同定した対象となる解剖構造
- ・副対象物 So
- ・レベル 1：上位概念（レベル 1）
- ・レベル 2：上位概念（レベル 2）．ただし，トップオントロジー内に構築した概念が存在する場合は，その概念を入力．
- ・属性連番：将来的には複合状態を分割し，1 行 1 異常状態とした場合，属性連番に分割後の各状態を comp_1,comp_2,3... と入れる予定．
但し今回の作業ではは 1 行内に;で複数の異常状態を入れたので使用せず．
- ・属性 A：属性（変化するパラメーター）を記述
- ・属性値 V：属性の値を入力
- ・特性値 Vp：状態の程度値を入力．通常は空白．
軽度【程度】，中度【程度】，高度【程度】．
- ・備考：確認事項，検討が必要なものなどメモ